

# Information

## テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

### テレビ テレビ和歌山(WTV)

**県議会だより(予定)** 開会、質問、閉会日の22時30分から25分間放送 (2月定例会の放送 2/21、3/2、3、6~10、16)

**県議会手話だより(予定)** 閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送 (2月定例会の放送 3/27)

### ラジオ 和歌山放送(WBS)

**県議会ダイジェスト(予定)** 開会、質問、閉会日の21時30分から15~30分間放送 (2月定例会の放送 2/21、3/2、3、6~10、16)

## 県議会ホームページ

和歌山県議会  
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/www/>  
● 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。  
● 議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継(3/2を除く)しています。また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。

## 傍聴してみませんか

- 本会議は、申込みなしで傍聴できます。
- 委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

平成29年2月定例会 会期日程(予定)	
本会議	2月21日(火)
本会議・常任委員会	2月23日(木)
本会議(質問)	3月 2日(木)・3日(金)・6日(月)~8日(水)
予算特別委員会	3月 9日(木)・10日(金)
常任委員会	3月13日(月)・14日(火)
本会議	3月15日(水)・16日(木)

※3/2は旧県議会議事堂(岩出市)で開催予定  
手話通訳者・要約筆記者をご希望の方は、事前に議会事務局までお申し込み下さい。ただし、申込日によっては、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 「点字版、テープ・CD版」の案内

本紙の点字版、テープ・CD版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。  
なお、テープ版については、平成28年12月定例会号をもって、取り扱いを終了させていただきます。

### クイズ&プレゼント

【応募方法】 ハガキへ、①クイズの答え(レイディ・○○○○○号)、②〒住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥「わかやま県議会だより」のご感想を記入のうえ、**3月10日(金)(消印有効)**までにご応募ください。

【応募先】 〒640-8585(住所不要) 県議会事務局「クイズ&プレゼント」係

※当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。  
※皆様の個人情報、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

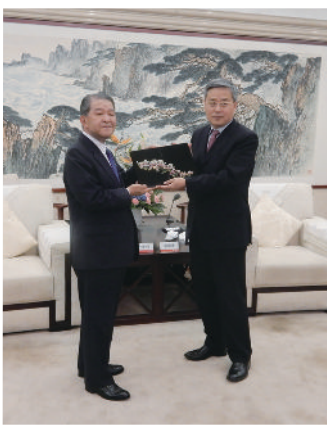


# Topics

## 意見書を早期議決し、関係省等へ提出

平成29年度の国の予算編成に関し、地方にとって非常に厳しい内容が検討されていることを受け、地方の一般財源総額の確保等について強く求める「平成29年度地方交付税の総額確保等を求める意見書」を通常の意見書採決時期よりも早め、平成28年12月2日に全会一致で可決しました。

これを受け、12月5日には、議長代理として山下直也議員と岸本健議員が総務省、財務省及び県選出国会議員等に同意見書を提出し、和歌山県の現状を訴えました。



## マレーシア・中国訪問

浅井修一郎議長と岩田弘彦議員は、仁坂知事とともに平成28年11月14日から18日までの日程でマレーシアと中国を訪問しました。

マレーシアでは、日本大使館と和歌山県の共催で実施した「和歌山プロモーション」に出席、約200名の関係者が参加するなか、県産品のPRをすするとともに参加者との交流を深めました。

また、中国では、郭樹清山東省長と会談を行い、友好提携後、様々な分野での交流において大きな成果を上げていますが、今後とも双方方向の交流を深化させていくことを確認しました。



## アルゼンチン・カナダ訪問

服部一朗議長、谷洋一議員、藤山将材議員、濱口太史議員、川畑哲哉議員の5名の議員は、下副知事とともに、平成28年10月21日から27日までの日程で在アルゼンチンと和歌山県人会創立50周年記念式典に出席するとともにカナダ和歌山県人会を訪問しました。

両国県人会の方々との交流を図り、激励を行うとともに、今後ともふるさと和歌山県との友好の架け橋になっていただくようお願いしました。

(右)カナダ・日系文化会館にて

## 関西広域連合議会 11月臨時会

関西広域連合議会 11月臨時会が、平成28年11月17日(土)大阪市内で開催され、本県議員からは、山田正彦議員、尾崎太郎議員、立谷誠一議員、岩井弘次議員の4名が出席しました。

本会議の一般質問においては、岩井弘次議員が、「原子力防災の推進」「国の出先機関等の対策」「将来像」について質問しました。特に、「将来像」については、「広域連合は、中央集権体制と東京一極集中を是正し、地域が主体的に地域の広域課題に対応できる分権型社会の実現を目指すことを設立の眼目としているが、連合内においても、各構成団体間で人口、財政力など体力差・格差がある。広域連合においては、構成団体すべてに公平公正な利害調整がなされるべきが、あるべき将来像と考えるが、将来像についてどう考えるか」とたずねました。

本質問に対し、井戸連合長(兵庫県知事)からは、「将来像については、広域連合内では打ち出し中とならないことを基本姿勢として打ち出すため、防災は兵庫、農林とインフラは和歌山など業務首都と位置付けしているところ。広域連合自身は、計画実現の手段を持ち合わせていないが、高い方向付けをすることが、関西全体の意思統一と、それに向かっている総力結果の旗印となる」と考えるなどの答弁がありました。

